

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-159	小学校	体育	保健	5・6年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	保健 508	新 小学校保健 5・6年		

1. 編修の基本方針

ポストコロナ時代の保健の教科書を創る 3つの編修方針

子どもたちが豊かな人生を送り、よりよい社会づくりに主体的に参加していくための土台となるのが健康です。私たちはこの健康の大切さについて、新型コロナウイルス感染症のパンデミックに直面することによって、より一層強く意識するようになりました。このかけがえのない健康について、初めて学ぶ場になるのが小学校の保健です。

本教科書では、このような状況にあって、教育基本法の目的および理念を実現すべく、次の編修方針を立てました。



方針

1

児童が主体的に学ぶことができ、先生も使いやすい教科書

- ① 工夫された授業の導入で、保健の見方・考え方を働かせた主体的な学習がスタートできます。
- ② 3ステップのシンプルな学習過程で構成し、児童も先生も使いやすい教科書です。



方針

2

みんなと考え、話したくなる教科書

- ① 友達と話し合い、考えを共有する対話的な学びで、楽しく学び合うことができます。
- ② 記入スペースを設けて、思考・判断したことを表現できるようにしています。



方針

3

社会の急速な変化に対応した、深く学べる教科書

- ① 充実したデジタルコンテンツが、タブレット学習をサポートします。
- ② パンデミックやICTの進展など、急速に変化する社会に対応した資料を多数扱っています。





- ① この教科書は、身近な生活の中から課題を発見することに主眼を置き、授業の導入を工夫しています。保健の見方・考え方を働かせて、主体的な学びをスタートすることができます。

授業の導入の活動

課題をつかもう では、身近な生活の中から健康課題を発見する活動を設定しています。

また、**きょうの課題** では、発見した課題を学習対象として捉えて、学習の見通しをもてるように工夫しています。

③ 病気の予防

1 病気の起こり方

なぜをひいたかもしれない。となりの席だけど私は元気。なぜかな？

課題をつかもう なぜをひくのはどんなときでしょうか。これまでの経験をふり返って、思い当たるものすべてに○をつけましょう。

☐ ①雨にぬれた。
 ☐ ②急に寒くなった。
 ☐ ③かぜをひいてる人が近くにいた。
 ☐ ④すいみん不足だった。
 ☐ ⑤手洗いやうがいをしなかった。

きょうの課題 かぜなどの病気は、どのようにして起こるのでしょうか。

▲ p.46

- ② ステップ①→②→③のシンプルな学習過程で構成しているため、授業の流れがわかりやすくなり、児童が主体的に学習を進められます。また、「保健の授業はちょっと苦手」「教材研究の時間が足りない」という先生でも、安心して指導することができます。

③ 病気の予防

1 病気の起こり方

なぜをひいたかもしれない。となりの席だけど私は元気。なぜかな？

STEP 1 **課題をつかもう** なぜをひくのはどんなときでしょうか。これまでの経験をふり返って、思い当たるものすべてに○をつけましょう。

☐ ①雨にぬれた。
 ☐ ②急に寒くなった。
 ☐ ③かぜをひいてる人が近くにいた。
 ☐ ④すいみん不足だった。
 ☐ ⑤手洗いやうがいをしなかった。

きょうの課題 かぜなどの病気は、どのようにして起こるのでしょうか。

STEP 2 **考えよう** 「課題をつかもう」でみた①～⑤を下の資料にあてはめて、番号を□に記入し、どんなときになぜをひくのか整理しましょう。

1 生活の仕方

生活の仕方がよくないと起こる。

2 病原体

かぜの病原体が体の中に入って起こる。

3 体のていこう力

体のていこう力が弱まって起こる。

4 環境

寒いときや空気がかわいているときに起こる。

解説 病原体

病気の原因になる細菌やウイルスなどのことを病原体といいます。病原体は、身の回りにたくさん存在しますが、小さなものは目で見て確認することができません。病気の中には病原体が関係しないものもあります。

STEP 3 **まとめ 生かそう 伝えよう** 次の病気の要因について、話し合おうの要因1 2 3 4の中から、関係していると思う数字を記入しましょう。

(例) 熱中症 1, 3, 4

インフルエンザ

むし歯

それぞれの病気の起こり方や予防の方法は、この後の学習でわかって学びます。

▲ p.46-47

3ステップの学習過程

STEP 1

これから学ぶことへの興味や関心を高め、学習の見通しをもちます。

STEP 2

課題を解決するためのさまざまな活動に取り組みます。

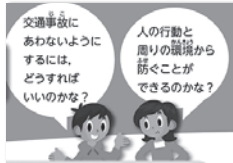
STEP 3

この時間に学習したことを生かして考えたり、友達の考えと比較したりして、学習をまとめます。



- ① 友達と話し合い、互いの考えを共有する**対話的な活動**を豊富に用意しています。

さまざまな活動を通して、対話的な学びの意義や楽しさを味わうことができます。



思考したり判断したりするためのヒントを、キャラクターが提示しています。

▲ p.28

- ② **記入スペース**を適度に設けて、思考・判断したことを表現できるようにしています。

ワークシートを使うように、教科書に書き込むことができます。教科書の用紙は、書きやすく丈夫な用紙を採用しています。



▲ p.29



▲ p.32



- ① 1人1台の端末環境下での**タブレット学習**をサポートするために、**デジタルコンテンツ**を充実させています。

動画やシミュレーション、ウェブクイズなどのさまざまなコンテンツを用意しています。紙面のQRコードから簡単にアクセスできます。



ほけんクイズにトライ!

- ② **急速に変化する社会の中で健康課題として浮上しているテーマ**などを資料として数多く取り上げています。

1 心の健康		3 病気の予防	
動画	心の発達の仕方……………9	動画	感染の仕方……………48
動画	人との関わり合いの広がり……………10	動画	予防接種とは?……………53
動画	心と体の関わり……………13	動画	むし歯と歯周病……………56
動画	呼吸法……………16	ウェブサイト	テーマパーク 8020……………57
動画	筋肉をほぐす運動……………17	動画	心臓病や脳卒中の起こり方……………58
動画	体の力をぬく運動……………17	ウェブサイト	スマート・ライフ・プロジェクト……………59
ウェブサイト	こころもメンテしよう……………18	動画	血流量の変化……………62
2 けがの防止		ウェブサイト	最新たばこ情報……………62
シミュレーション	危険の予測 (学校・地域)……………24	動画	たばこのけむりの有害物質……………63
ウェブサイト	危険予測トレーニング……………29	動画	すぐに現れる飲酒の害……………64
動画	内輪差……………31	動画	一度乱用するとやめられない!……………67
ウェブサイト	こどもぼうさいランド……………43	ウェブサイト	薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」……………67

*コンテンツの使用料は発生しませんが、通信費は!

▲ p.6

資料タイトル	ページ	資料タイトル	ページ
思春期の心の変化は成長の証	14	ウイルスの大きさ比べ	51
「体育の窓」 スポーツが教えてくれたもの	14	せきやくしゃみのしぶきはどこまで飛ぶの?	51
よりよい関係を築く言葉	15	病原体の感染を防ぐ体の仕組み	52
相談名人になろう!	20	笑うと体のていこう力が高まる?	53
ストレスって何だろう?	21	予防接種とは?	53
小学生の学校生活でのけが	30	新型コロナウイルス感染症の経験から学ぶ	54
子どもの交通事故の原因と水の事故	30	エイズ	55
安全な自転車の乗り方	31	むし歯になりやすいおやつ	60
知っておこう! 車の特徴	31	上手な歯みがきのポイント	60
危険な「ながらスマホ」	36	塩分のとりすぎは、なぜよくない?	61
小学生が犯罪被害にあった場所と時間帯	36	がんはどんな病気?	61
インターネットによる犯罪被害を防ぐ	37	「体育の窓」 がんを経験したサッカー選手	61
熱中症の予防と手当	40	喫煙とインフルエンザ・がん	68
命を救う AED	40	喫煙や飲酒をさそわれたときの断り方	68
たおれた人に出会ったときの応急手当	41	知っている? スマホ・ゲーム依存	69
		より暮らしやすい社会を目指して 自然環境を大切にしよう	73

2. 対照表

図書の 構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
教科書全体	<ul style="list-style-type: none"> ●全体を通して多様なテーマを取り上げ、健康や安全と結びつけて理解することで、幅広い知識と教養を身につけることができるようにしています。(第1号) ●外国にルーツを持つ児童のイラストを随所に配置し、他国を尊重する態度を養うことができるようにしています。(第5号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体 ・教科書全体
巻頭口絵	<ul style="list-style-type: none"> ●「生活の中の保健をさがそう!」では、生活の中にある健康や安全に目を向けることで、健やかな身体を養うことの重要性について、理解できるようにしています。(第1号) ●「保健の学び方」では、友達の考えを尊重し、グループで協力しながら取り組む学習のポイントを説明し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を育成することができるようにしています。(第3号) ●「保健の学び方」では、主体的・対話的で深い学びの学習過程をわかりやすく示すことで、自ら課題をつかみ、解決していく過程を通して、主体的に社会の形成に参画する態度の基礎を育成することができるようにしています。(第3号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・表2～1ページ ・4ページ ・4ページ
各章	<ul style="list-style-type: none"> ●「章とびら」では、健康や安全の大切さや健康や安全についての考え方について、著名人との対話形式で取り上げ、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことの大切さについて理解できるようにしています。(第1号) ●他教科や他学年の学習内容との関連を示し、幅広い知識と教養を身につける機会を数多く設けています。(第1号) ●5年「心の健康」の資料ページでは、相手とのよりよい関係の築き方や不安や悩みがあるときの相談の仕方や受け止め方について大きく扱うことで、豊かな情操と道徳心を培い、個人の価値を尊重して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしています。(第1号、第2号、第3号) ●5年「けがの防止」では、安全な行動や安全な地域の環境づくりについて調べたり、自然災害から身を守る方法を考える中で、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度や、環境の保全に寄与し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるように配慮しています。(第3号、第4号、第5号) ●「学習をふり返ってみよう」のページでは、学んだことを生活の改善につなげることで、自主及び自律の精神を養う機会になるようにしています。(第2号)。 ●6年「病気の予防」の資料ページ「新型コロナウイルス感染症の経験から学ぶ」では、デマや差別・いじめなど現実社会で起こった問題を取り上げ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培う機会となるようにしています。(第1号) 	<ul style="list-style-type: none"> ・7, 23, 45ページ ・9, 11, 29, 33, 46, 59ページなど ・14～15, 20～21ページ ・24～44ページ ・22, 44, 72ページ ・54～55ページ
巻末資料	<ul style="list-style-type: none"> ●「より暮らしやすい社会を目指して～自然環境を大切にしよう」では、国際社会で達成が目指されている持続可能な開発目標(SDGs)の中の、自然環境に関連する資料を提示し、環境の保全に寄与する態度を養うとともに、我が国と郷土を愛し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う機会になるようにしています。(第4号、第5号)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・73ページ

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

① 運動領域と保健領域との関連の充実

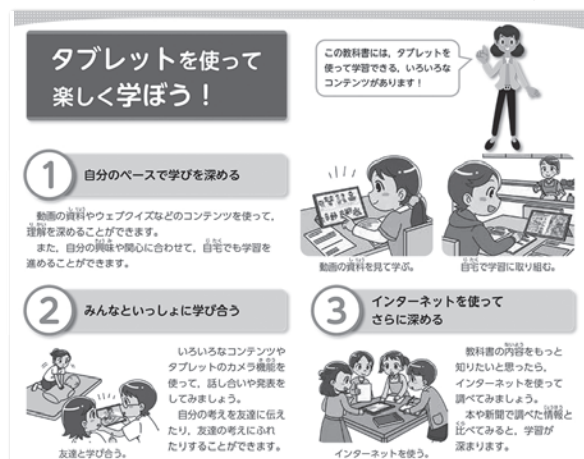
- コラム「体育の窓」を各所に設けることで、**運動領域の学習内容を保健領域で生かせるようにしています**。体育（運動）と健康が密接に関係しているということについて、児童が具体的に理解することができます（11 ページ）。



▲ p.11

② 教育の ICT 化への対応

- 動画やシミュレーション、ウェブクイズなどのさまざまな**デジタルコンテンツ**を豊富に用意しています。紙面の各所にある **QR コード**を読み取ると、いろいろなコンテンツを見ることができます。
- タブレットを使った効果的な学習方法**について、わかりやすく解説しています（6 ページ）。
- スマートフォン・タブレットと健康の関係**について、各所で取り上げるようにしています。（36, 69 ページ）



▲ p.6

③ 多様性（性、年齢、国籍、障害の有無など）の尊重

- 写真やイラストの登場人物は、**男女の役割を固定したり、国籍や障害の有無などにもとづく差別や偏見につながったりすることのないように、細心の注意を払っています**（6, 10 ページ）。



◀家事をする父親（p.6）。

外国籍の児童▶（p.10）。



④ UD フォントの採用と文節改行の導入

- 文字のフォントは、**UD フォント**を採用し、視認性と可読性を高めています。
- 文章内容を理解する前段階での不要なつまずきを防ぐため、単語や文節が行をまたいで分かれられないように、改行位置を工夫しています**（文節改行）。

⑤ 特別支援教育とカラーユニバーサルデザインの専門家による検証

- 特別な支援を必要とする児童の学習のしづらさや不安を招かないように、イラストや写真の配置、マークや囲みのデザインなどの妥当性について、**特別支援教育の専門家**が検証しています。すべての児童が**学習の流れを把握しやすく、可読性の高い紙面レイアウト**になっています。
- カラーユニバーサルデザインの専門家**が全ページの紙面を検証しています。さまざまな**色覚の特性**に対応することで、すべての児童にとって見やすくわかりやすい紙面になっています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-159	小学校	体育	保健	5・6年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	保健 508	新 小学校保健 5・6年		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

児童が主体的に学ぶことができ、
先生も使いやすい教科書



この教科書は、3ステップの**シンプルな学習過程**で構成しています。授業の流れがわかりやすく
なり、児童が主体的に学習を進められ、先生も安心して授業に臨むことができます。

▼ p.46

STEP

1

導入の活動

課題をつかもう

身近な生活の中から健康課題をつかみます。

きょうの課題

つかんだ課題を学習対象として捉え、学習の見通しをもちます。

③ 病気の予防

1 病気の起こり方

課題をつかもう かぜをひくのはどんなときでしょうか。これまでの経験をふり返って、思い当たるものすべてに○をつけましょう。

①雨にぬれた。 ②急に寒くなった。 ③かぜをひいている人が近くにいた。 ④すいみん不足だった。 ⑤手洗いやうがいをしなかった。

きょうの課題 かぜなどの病気は、どのようにして起こるのでしょうか。

STEP

2

課題を解決する活動

話し合おう

考えよう

調べよう

やってみよう

学習の課題を解決するためのさまざまな活動に取り組みます。この教科書には、4つの活動があります。

考えよう 「課題をつかもう」でみた①～⑤を下の資料にあてはめて、番号を に記入し、どんなときにかぜをひくのか整理しましょう。

1 生活の仕方 生活の仕方がよくないと起こる。

2 病原体 かぜの病原体が体の中に入ると起こる。

3 体のていこう力 体のていこう力が弱まって起こる。

4 環境 寒いときや空気がかわいているときに起こる。

かぜをひく

解説 病原体 病気の原因になる細菌やウイルスなどのことを病原体といいます。病原体は、身の回りにたくさん存在しますが、小さなものは目で見て確認することができません。病気の中には病原体が関係しないものもあります。

▼ p.47

STEP

3

学んだことをまとめる活動

まとめ 生かそう 伝えよう

この時間に学習したことを生かして考えたり、友達の考えと比べたりして、学習をまとめます。

まとめ 生かそう 伝えよう 次の病気の要因について、話し合おうの要因1 2 3 4の中から、関係していると思う数字を記入しましょう。

(例) 熱中症 1, 3, 4

インフルエンザ

むし歯

それぞれの病気の起こり方や予防の方法は、この後の学習でくわしく学びます。

ほけんクイズにトライ!

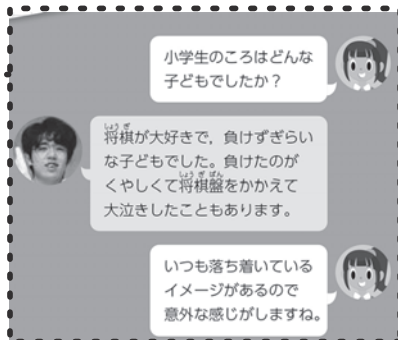


- ① キャラクターが思考のきっかけを提供します。また、友達と話し合い、互いの考えを共有する対話的な活動を豊富に用意することで、思考力・判断力・表現力を育成できるようにしています。

キャラクターによる考えるためのヒント



▲ p.7 藤井聡太さん



親しみやすいキャラクターが学習をサポートします。それぞれの活動で働かせる見方・考え方をキャラクターが示したり、キャラクターの言葉をヒントに友達と対話を進めたりすることで、思考・判断・表現する活動が豊かになります。



▲ p.8



▲ p.42



▲ p.46

対話的な活動の充実

▼ p.29



思考力・判断力・表現力を重点的に育成する場面を設定しています。

最初に自分で考え、対話を通して思考を広げる活動です。

▼ p.63



- ② A4変型判の大きな判型を生かして、記入スペースを適度に設けて思考・判断したことを表現できるようにしています。教科書の用紙は、書きやすく丈夫な用紙を採用しています。



- ① 充実したデジタルコンテンツが深い学びをサポートします。紙面の QR コードから簡単に閲覧できます。

動画やシミュレーションなど

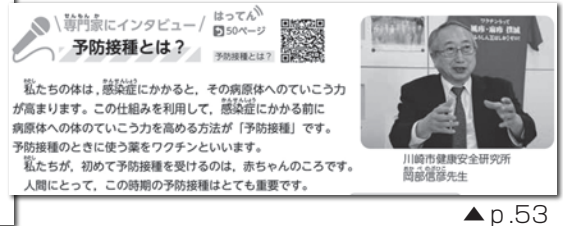
1 心の健康	3 病気の予防
動画 心の発達の仕方9	動画 感染の仕方 48
動画 人との関わりの広がり 10	動画 予防接種とは? 53
動画 心と体の関わり 13	動画 むし歯と歯周病 56
動画 呼吸法 16	ウェブサイト テマパーク 8020 57
動画 筋肉をほぐす運動 17	動画 心臓病や脳卒中の起こり方 58
動画 体の力をぬく運動 17	ウェブサイト スマート・ライフ・プロジェクト 59
ウェブサイト こころもメンテしよう 18	動画 血流量の変化 62
	ウェブサイト 最新たばこ情報 62
2 けがの防止	動画 たばこのけむりの有害物質 63
シミュレーション 危険の予測 (学校・地域) 24	動画 すぐに現れる飲酒の害 64
ウェブサイト 危険予測トレーニング 29	動画 一度乱用するとやめられない! 67
動画 内輪差 31	ウェブサイト 薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」 67
ウェブサイト こどもぼうさいランド 43	

*コンテンツの使用料は発生しませんが、通信料は!

▼ p.6



▲ p.17

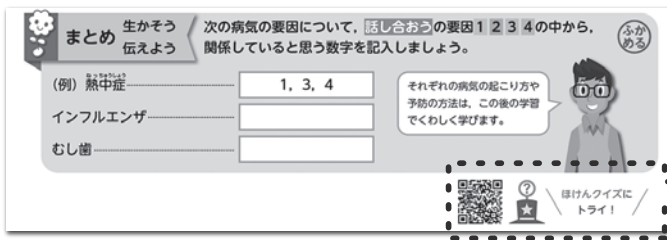


▲ p.53

ウェブクイズ

毎時間の学習の最後に、ウェブクイズを用意しました。楽しいクイズでその時間の学習を振り返ることができます。

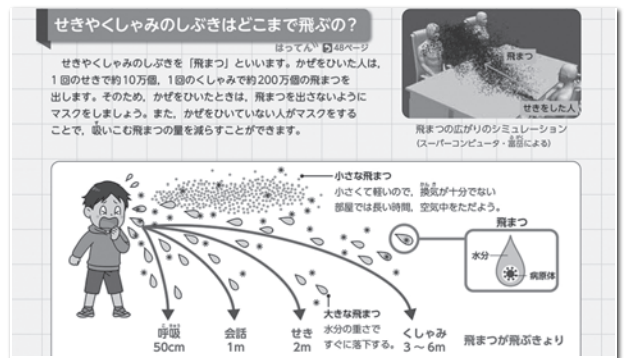
▼ p.47



- ② パンデミックや ICT の進展などの急速な社会の変化の中で差し迫っている健康課題を積極的に取り上げ、資料として提示しています。

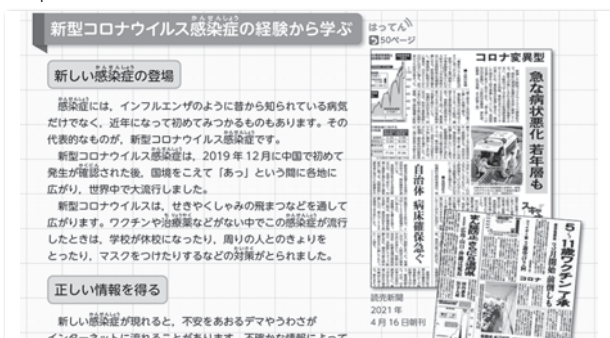


▲ p.36



▲ p.51

▼ p.54



▼ p.69



観点別の特徴一覧

教育基本法の遵守	●教育基本法第2条第1号～第5号に示された教育の目標を達成するために、教科書の内容を適切に編集しています。(全体)
学習指導要領の遵守	●小学校学習指導要領総則に示された基本方針を踏まえて、主体的・対話的で深い学びが実現するように紙面を構成しています。(全体) ●小学校学習指導要領体育科の目標を踏まえて、保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決を進める学習過程となるように紙面を構成しています。(全体)
内容・系統	●5・6年の学習内容と関連する学年の内容を示し、系統性のある指導ができるようにしています。(p.9, 14, 46) ●他教科(理科, 家庭, 社会, 道徳など)との関連を示し、教科横断的な学習をできるようにしています。
配列・分量	●学習指導要領の目標および内容がもれなく指導できるよう、単元を配列し、教材を選定しています。 ●1時間2ページの構成を基本とすることで、教材の分量が適量になるようにしています。一つ一つの学習の時間を十分に確保し、余裕をもって指導することができます。
運動領域との関連の重視	●運動領域の学習内容を積極的に取り上げ(体育の窓), 運動と健康との関連について具体的な考えをもてるように工夫しています。(p.11, 14, 59, 61)
教育のICT化への対応	●「動画」「シミュレーション」などのデジタルコンテンツを豊富に用意しています。紙面のQRコードから簡単に閲覧できます。 ●毎時間の学習の最後にウェブクイズを用意しています。楽しいクイズで、その時間に学んだことを確認できます。
主体的・対話的で深い学びを促す工夫	●「章とびら」では、著名人を取り上げ、キャラクターとの対話を通して健康や安全の大切さや考え方に触れることで、主体的な学びをスタートさせることができるようにしています。 ●3ステップのシンプルな学習過程で構成することで、授業の流れがわかりやすくなり、主体的に学習を進められます。 ●友達と話し合い、互いの考えを共有したり、思考を広げたり深めたりする対話的な活動を豊富に用意しています。
知識および技能の習得	●その時間の学習課題を「きょうの課題」として示し、学習すべき内容を明確にしています。 ●基礎的・基本的な知識を本文で簡潔に明記しています。 ●毎時間の学習の最後にウェブクイズを用意することで、その時間に学んだ知識の確実な習得を促しています。
思考力, 判断力, 表現力等の育成	●授業の導入において、身近な生活の中から健康課題に目を向けさせる発問を設定することで、保健の見方・考え方を働かせて思考できるように工夫しています。 ●キャラクターを適宜配置し、思考を広げたり深めたりするきっかけを提供します。 ●記入スペースを設けて、思考・判断したことを表現できるようにしています。授業時間内での指導が可能なように、記入する頻度やスペースの最適化を図っています。
学びに向かう力, 人間性の涵養	●毎時間の学習の最後に設けた「まとめ 生かそう・伝えよう」では、自分の生活を見直すなどして自己の課題を修正できる活動を適宜設定しています。 ●章の最後に「学習をふり返ってみよう」のページを設けて、学んだことを現在や将来の生活に生かすことができるようにしています。
現代的な健康課題への対応	●急速に変化する現代社会の中で、健康課題として浮上しているテーマを数多く取り上げ、資料として提示しています。充実した資料が学びを広げ、深めます。

特別支援教育と カラーユニバーサル デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ●特別な支援を必要とする児童の学習のしづらさや不安を招かないように、イラストや写真の配置、マークや囲みのデザインなどの妥当性について、特別支援教育の専門家が検証しています。すべての児童が学習の流れを把握しやすく、可読性の高い紙面レイアウトになっています。 ●カラーユニバーサルデザインの専門家が全ページの紙面を検証しています。さまざまな色覚の特性に対応することで、すべての児童にとって見やすくわかりやすい紙面になっています。
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> ●児童が2年間支障なく使用できるように、軽量で丈夫であるとともに、書き込みしやすい用紙を採用しています。製本は A4変型判でも開きやすく強度も保てる「あじろ綴じ」です。また、植物油インキや再生紙を使用することでアレルギーや環境にも配慮しています。

2. 対照表

配当時数 計 **16** 時間

学年	図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
5年	1 心の健康	(1)ア(ア), (イ), (ウ), イ	7～22 ページ	全4時間
	1 心の発達	(1)ア(ア), イ	8～11 ページ	1
	2 心と体の関わり	(1)ア(イ), イ	12～13 ページ	1
	3 実習 不安やなやみへの対処① 呼吸法・体ほぐしの運動	(1)ア(ウ), イ	16～17 ページ	1
	4 不安やなやみへの対処② さまざまな対処の方法	(1)ア(ウ), イ	18～19 ページ	1
5年	2 けがの防止	(2)ア(ア), (イ), イ	23～44ページ	全4時間
	1 事故やけがの起こり方	(2)ア(ア), イ	24～27 ページ	1
	2 交通事故の防止	(2)ア(ア), イ	28～29 ページ	1
	3 学校や地域でのけがの防止 犯罪被害の防止	(2)ア(ア), イ	32～35 ページ	1
	4 けがの手当て	(2)ア(イ), イ	38～39 ページ	1
	○ 自然災害から身を守る(発展)	<(2)ア(ア), イ>	42～43 ページ	—
6年	3 病気の予防	(3)ア(ア), (イ), (ウ), (エ), (オ), イ	45～72ページ	全8時間
	1 病気の起こり方	(3)ア(ア), イ	46～47ページ	1
	2 感染症の予防	(3)ア(イ), イ	48～50ページ	1
	3 生活習慣病の予防①	(3)ア(ウ), イ	56～57ページ	1
	4 生活習慣病の予防②	(3)ア(ウ), イ	58～59ページ	1
	5 喫煙の害	(3)ア(エ), イ	62～63ページ	1
	6 飲酒の害	(3)ア(エ), イ	64～65ページ	1
	7 薬物乱用の害	(3)ア(エ), イ	66～67ページ	1
	8 地域の保健活動の取り組み	(3)ア(オ), イ	70～71ページ	1

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
104-159	小学校	体育	保健	5・6年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	保健 508	新 小学校保健 5・6年		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ 数
20	相談名人になろう！	2	G 保健 (1) 心の健康 (1) ア 心の発達及び不安や悩みへの対処について理解するとともに、簡単な対処をすること。	1
21	ストレスって何だろう？	1	(ウ) 不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動をするなどいろいろな方法があること。	1
31	安全な自転車の乗り方	1	G 保健 (2) けがの防止 (2) ア けがの防止について理解するとともに、けがなどの簡単な手当をすること。	0.75
36	危険な「ながらスマホ」	2	(ア) 交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがの防止には、周囲の危険に気付くこと、的確な判断の下に安全に行動すること、環境を安全に整えることが必要であること。	0.75
37	インターネットによる犯罪被害を防ぐ	2	G 保健 (2) けがの防止 (2) ア けがの防止について理解するとともに、けがなどの簡単な手当をすること。 (ア) 交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがの防止には、周囲の危険に気付くこと、的確な判断の下に安全に行動すること、環境を安全に整えることが必要であること。	1
40	熱中症の予防と手当	2	G 保健 (2) けがの防止 (2) ア けがの防止について理解するとともに、けがなどの簡単な手当をすること。 (イ) けがなどの簡単な手当は、速やかに行う必要があること。	0.5
40	命を救う AED	1	G 保健 (2) けがの防止 (2) ア けがの防止について理解するとともに、けがなどの簡単な手当をすること。 (イ) けがなどの簡単な手当は、速やかに行う必要があること。	0.5
41	たおれた人に会ったときの 応急手当	1	G 保健 (2) けがの防止 (2) ア けがの防止について理解するとともに、けがなどの簡単な手当をすること。 (イ) けがなどの簡単な手当は、速やかに行う必要があること。	1

42-43	自然災害から身を守る	1	G 保健 (2) けがの防止 (2) ア けがの防止について理解するとともに、けがなどの簡単な手当をすること。 (ア) 交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがの防止には、周囲の危険に気付くこと、的確な判断の下に安全に行動すること、環境を安全に整えることが必要であること。	2
51	ウイルスの大きさ比べ	2	G 保健 (3) 病気の予防 (3) ア 病気の予防について理解すること。 (イ) 病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であること。	0.5
51	せきやくしゃみのしぶきはどこまで飛ぶの？	2		0.5
53	笑うと体のていこう力が高まる？	2		0.25
53	予防接種とは？	1		0.75
54-55	新型コロナウイルス感染症の経験から学ぶ	2		1.75
60	むし歯になりやすいおやつ	2	G 保健 (3) 病気の予防 (3) ア 病気の予防について理解すること。 (ウ) 生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、適切な運動、栄養の偏りのない食事をとること、口腔の衛生を保つことなど、望ましい生活習慣を身に付ける必要があること。	0.5
60	上手な歯みがきのポイント	2		0.5
61	塩分のとりすぎは、なぜよくない？	2		0.25
61	がんはどんな病気？	1		0.25
61	がんを経験したサッカー選手	1		0.5
63	たばこのけむりの中の主な有害物質	1	G 保健 (3) 病気の予防 (3) ア 病気の予防について理解すること。 (I) 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること。	0.25
68	喫煙とインフルエンザ・がん	2		0.5
69	知っている？ スマホ・ゲーム依存	2		1
73	より暮らしやすい社会を目指して	1	G 保健 (3) 病気の予防 (3) ア 病気の予防について理解すること。 (ア) 病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わりあって起こること。	1

合計 17 ページ